

【平成16年1月1日から平成29年9月28日まで呼吸器腫瘍内科にて治療を受けた患者さん、およびご家族のみなさんへ】

当研究の対象者として該当される方にお知らせ致します。対象とされることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、お手数ですが下記連絡先までご連絡ください。

【研究タイトル】

遺伝子変異^{*1}を有する肺癌脳転移症例に対するLung-molGPA^{*2}を用いた予後解析

*1: 遺伝子異変(いでんしいへん)とは、遺伝子が傷ついたり細胞内のタンパク質の配列が変化することにより、がん細胞を増やしたり、がん細胞の働きが活発になったりすることです。

*2: Lung-molGPAとは、肺癌脳転移症例の予後因子である年齢、全身状態、頭蓋外病変の有無、脳転移数、遺伝子変異の有無のスコリングによる予後予測

【研究背景・目的】

この研究は、肺がんの遺伝子変異がある患者さんの、既に診断された際に脳への転移を認めた43症例について、その後の経過について検討を行ないました。

【研究期間・取得情報】

- ・ 研究期間：平成29年11月14日 から 平成30年4月27日まで。
- ・ 対象：平成16年1月1日から平成29年9月28日までに呼吸器腫瘍内科で治療を受けた患者さん
- ・ 取得情報：年齢、性別、喫煙歴、病理組織、遺伝子変異の有無、脳転移診断、頭蓋内病変の有無、生存期間

【個人情報の取扱い】

研究の際の個人情報の取り扱いは、研究責任者により厳重に管理され、外部への研究発表の際には患者さん個人を特定する情報は含まないようにして行います。

研究の対象となることを望まない旨の申し出があった場合には、ただちに研究対象から除外します。なお、匿名化（データの識別のために個人を特定できる情報を番号・記号等に置き換えること）を行った後の患者さんの情報については、研究から除外できない場合もありますのでご了承下さい。

【診療記録(カルテ)等の開示について】

当院は、研究に使用しました患者さんの診療記録等について、患者さんが開示を求められた場合には、遅滞なく内容を確認し、当院の「患者情報の提供等に関する指針」に従って対応いたします。当院の診療記録等に関してのご質問や患者さんの個人情報のお問い合わせは、下記、「問い合わせ先」にてお受けいたします。

【研究組織】

- ・研究責任者 : 飯塚病院 呼吸器腫瘍内科 海老 規之

【問い合わせ先】

飯塚病院 呼吸器腫瘍内科 海老規之
〒820-8505 福岡県飯塚市芳雄町3-83